（様式２）

平成　30　年度

# 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業所番号 | 1570102325 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人大形福祉会 | | |
| 事業所名 | グループホーム大形 | | |
| 所在地 | 新潟県新潟市東区海老ケ瀬新町3-93 | | |
| 自己評価作成日 | 平成30年9月30日 | 評価結果市町村受理日 | |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

| | |
|---|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoId=1570102325-008&PrefCd=15&VersionCd=022 |

【評価機関概要（評価機関記入）】

| | |
|---|---|
| 評価機関名 | 公益社団法人新潟県介護福祉士会 |
| 所在地 | 新潟県新潟市中央区上所2-2-2 |
| 訪問調査日 | 平成30年11月27日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

グループホーム運営方針
1、地域との関わりをもつ
2、ご利用者様、ご家族様、グループホーム職員、自治会が話し合いをしながらグループホームでの生活をしていく。
3、ご利用者様、ご家族様の考えている暮らしが実現できるよう支援する。
という運営方針を定め取り組んでいます。
外出支援として日常での散歩、買い物、ドライブの機会を多くお持ちいただける様にしております。具体的な行動としては、利用者様と職員で1対1または3名程の少人数で外出し話しやすい環境を整え実行しています。また御利用者様が外出する事が継続できるよう身体の状態を維持していただける様に機能訓練に取り組んでおります。出掛けたいところ、趣味等の考えている事をあらためて確認し、ご希望を叶える為に職員が利用者様としっかりと向き合い傾聴する事に取り組んでいます。今年度はあらためて調理を御利用者様にどのように関わっていただくかを職員で考えながら取り組んでおります。
　月に一度開催されている地域の茶の間への参加、ご利用者ご家族様の訪問や外出、外食、傾聴ボランティア様の訪問、介護相談員様の訪問、同法人の保育園児の訪問、同法人通所介護のレクリエーション参加等様々な方々と交流をされる事で活き活きと生活をされています。
　医療面では看護師を職員として配置している事や、かかりつけ医、調剤薬局と相談できる関係性を継続させていただいています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

○地域に根ざした事業所として
　事業所は平成14年開設の新潟市では草分け的存在のグループホームである。利用者を地域の中の一員と考え、積極的に地域と関わりを持つことにより、地域住民にも受け入れられ、相互に協力し合い、良い環境の下で利用者が暮らし続けられるよう努めている。

○理念の共有と実践について
　事業所理念、運営方針の下、職員全員が同じ方向性を持ち、利用者の安心、安定した生活の確保に努めている。職員一人ひとりが考えたメニューによる集団体操を楽しみながら機能訓練として実践し、利用者の心身機能の低下予防に取り組むとともに外出支援にも力を入れ、利用者が生きいきとした生活が送れるよう支援している事業所である。

○運営推進会議を活かした取り組みについて
　利用者、利用者家族、地域の方々、各関係機関職員と多数の出席者の下、毎回活発に意見交換がなされ、出された意見は職員会議で検討し運営に反映されている。事業所からも現状の報告検討事案の進捗状況等報告している。会議終了後には、地域の案件も話し合われ、地域の発信の場ともなっている。